

信州大学医学部附属病院 整形外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2025 年 7 月 16 日

「線維性骨異形成の低侵襲診断を可能にする血中 *GNAS* 遺伝子変異検出技術の開発」

に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6554
研究課題名	線維性骨異形成の低侵襲診断を可能にする血中 <i>GNAS</i> 遺伝子変異検出技術の開発
所属(診療科等)	整形外科
研究責任者(職名)	鬼頭宗久(助教)
研究実施期間	研究機関の長による許可日～2029 年 12 月 31 日
研究の意義、目的	この研究は線維性骨異形成の患者さんの、血液・組織の中の <i>GNAS</i> 遺伝子変異を研究することで、より正確で侵襲の少ない診断方法の確立を目指して行うものです。研究がうまく進めば線維性骨異形成の患者さんの診断を迅速かつ簡単にできるかもしれません。
対象となる方	2011 年 1 月 1 日から 2027 年 12 月 31 日の期間に共同研究機関で線維性骨異形成について医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、性別、年齢、身長、体重、合併症、既往歴、現病歴、罹患骨、病変の大きさ、単骨性/多骨性、皮膚異常、内分泌異常、骨シンチ、骨生検の有無、手術内容、術後合併症、臨床経過、病理組織学的情報など／組織検体・血液検体
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	(郵送、電子的配信 等)により提供を受けます
研究方法	当院で組織を採取し、パラフィン包埋された組織の遺伝子解析と患者様のカルテ情報を収集・解析します。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	信州上田医療センター(責任者:吉村康夫) 飯田市立病院(責任者:伊東秀博) 諏訪赤十字病院(責任者:岩浅智哉)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:鬼頭宗久
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 鬼頭 宗久(整形外科・助教) 電話:0263-37-2659

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。